



SURUGADAI
UNIVERSITY

駿河台大学 NEWS

発行

駿河台大学経営企画室

〒357-8555 埼玉県飯能市阿須698 TEL.(042)972-1135
E-mail:sogokikaku@surugadai.ac.jp

2020年10月22日 No.223

駿輝祭

今までを振り返る

本来であれば、キャンパスライフの秋の行事として欠かせない「駿輝祭」が今年度も開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、来場される皆様や参加する学生の安全を第一と考え、中止となりました。

駿輝祭は、開学の年の1987年に第1回が開催されて以来、模擬店や講演会、有名アーティストによる生ライブ、ゼミ展示などを行い、学生のみならず、地域の多くの方にも来場いただき、愛され親しまれてきました。

有志の学生が、駿輝祭実行委員として集まり、当日の運営はもちろんのこと、会場設営、広報、会計管理など開催に至るまでの準備を含めてすべて学生が実行しています。「駿輝祭」という名称は当時、学生から公募され1期生の実行委員によってつけられました。「駿河台」の「駿」に「駿馬」(優れた馬)の意を読み取って、学生のあるべき姿と理想を置き、さらに「輝く今」をイメージして考案されました。

来年度は無事に開催できることを切に願い、今号では過去の「駿輝祭」を振り返ります。開学当初から教鞭を執る、大貫秀明教授(スポーツ科学部/現代文化学部)と本学1期生である白石直哉職員にも当時の思い出を振り返っていただきましたので、写真とともにご紹介します。

1988年



第2回駿輝祭の様子。当時は、メディアセンターも建設前で、大学会館は2階建てでした。

1993年



当時から、手作りのアーケードが来場者の皆様をお出迎えていました。

1999年



次々と施設が増築され、現在の様子に近づいてきました。たくさんの来場者で溢れ、活気に満ちています。

2003年



模擬店や出し物のチラシが貼られ、学生の声飛び交います。

2008年



カウントダウン看板は、現在も駿輝祭が近くなると設置され、実行委員の学生が毎日カウントダウンを行います。

2010年



クラブやサークルに所属する学生が出店する模擬店は、当時から大人気で駿輝祭の名物です。数多くの模擬店からNo.1を決める「味王グランプリ」は毎年、白熱します。

2011年



かつての定番だった後夜祭フィナーレを飾る「花火」。

時の移ろい、思潮への感受性

ジーンズにパーカー姿で学祭の舞台設営に励んでいた女子学生が自身のお子さんを連れて数年前の駿輝祭の場に現れ、また当時無名のサカナクションを学祭のステージに呼び、だれよりも夢中になっていたスタッフカップルから結婚の報告を受け、そして、今となれば性の多様性の観点から実現不可能な「〇〇コンテスト」への出演に常連だった男子にホームカミングの席で邂逅し、隙のない挨拶を頂戴する。時は移ろい、社会性をそれなりに帯びた卒業生たち。

ウィズコロナまたはポストコロナの世界で、消えた駿輝祭2020をどう振り返るか、そこでの駿大生の成長をちょっと期待している。

大貫秀明 教授(スポーツ科学部/現代文化学部)

季節外れの風物詩

駿輝祭の中止は、開学34年目にして初めてである。これまで開催された全33回の中で最も印象に残っているのは、かつて定番だった後夜祭フィナーレを飾る「花火」。150発規模だったと記憶。現野球場が人工芝になる前年まで、その場所から毎秋打ち上げられていた季節外れの風物詩は、駿輝祭を最後まで盛り上げる最大の立役者だった。学生、教職員、学外からのお客様に加え、近隣住民の方々、八高線で大学脇を通過する乗客まで、その夜空を間近に見上げる全ての人々が、感動に浸るひと時だった。

学生諸君!ソーシャルディスタンスを保ちつつ、若きエネルギーを結集して、来年こそはキャンパスに花火同様の『輝き』を取り戻そう!!

白石直哉 職員(1991年法学部卒/学務部教務課)

例年、四月祭という新入生に向けた、課外活動(サークル)の勧誘が盛大に開催されますが、今年は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、残念ながら中止となりました。そこで7月末から「課外活動オンライン新入生説明会」をGoogle Meetで開催し、各サークル団体が新入生に向けてサークルの特徴を伝えたり、質問を受けたりしました。

本誌では、実際に「課外活動オンライン新入生説明会」に参加した1年生からの感想と、オンライン説明会を行なった各サークル団体からの、感想と1年生の皆さんに向けたメッセージをご紹介します。



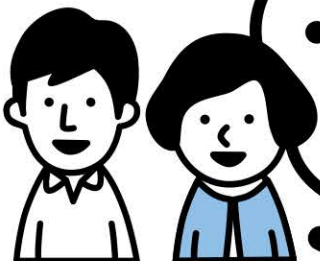
参加した1年生の感想

●初のオンラインでの説明会ということで、最初は自分が活動内容をきちんと理解できるかどうか心配でした。しかし、先輩方がスライドや写真を見せながら、わかりやすく説明して下さったので、オンライン上でも問題なく、理解することができました。

また、オンラインでの説明会は、一つのサークルにつき数日開催されたので、自身の空いている日に参加ができました。対面型の説明会より気軽に、そして積極的に参加できそうだと感じました。

●先輩方が丁寧に説明して下さり、とても興味が湧きました。

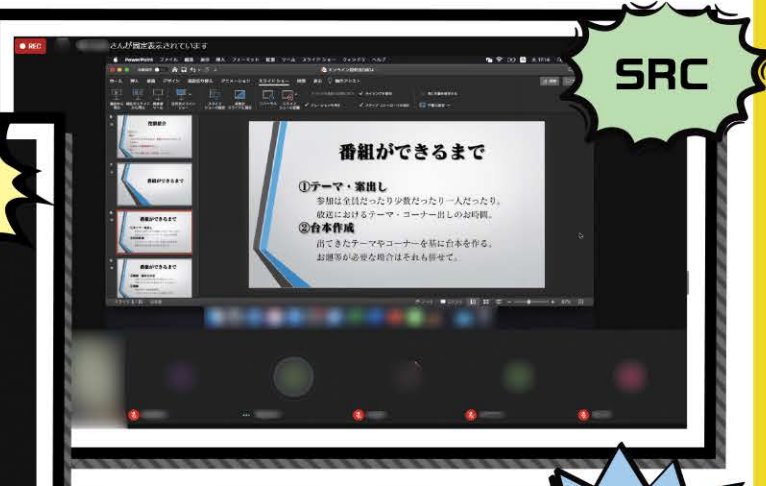
●「課外活動オンライン新入生説明会」に参加してみて感じたことは、「CROSS」(サークル情報誌)には書かれていない具体的なことまで先輩方がPowerPoint等を使いながら説明して下さったので、とても分かりやすかったです。課外活動についての情報を得ることができたので参加してよかったです。



オンライン説明会の様子



文芸部



SRC



びーけん!



駿輝祭
実行委員



駿輝祭実行委員会

活動内容:学園祭の準備・運営

心理学部 3年 戸嶋 遥
秋田県立秋田北鷹高校出身

駿輝祭実行委員会とは、駿河台大学の一大イベントである学園祭「駿輝祭」の企画・運営を行っている団体です。オンライン新入生説明会では、慣れないMeetでの勧誘となり緊張しましたが、自分たちの団体の良さを伝えることができたと思います。今回の説明会によって、1年生が駿輝祭だけでなくサークル活動に興味を持てるきっかけになったら嬉しいです。



SRC

活動内容:ラジオ番組制作

メディア情報学部 3年 柳川 祐樹
狭山ヶ丘高校出身

我々SRCは自分たちの手でラジオ番組を制作するサークルです。台本から収録、編集なども自ら行います。また収録と放送は学内の設備を用いて行われます。

オンライン説明会は学内の一部を見ることができたのが何よりでした。「はやく大学に行きたい」と思える人が一人でも増えれば幸いです。また沢山の方々の協力の下、この計画を実現することができました。ありがとうございました。1年生の皆さん、駿河台大学にはたくさんの設備があります。我々SRCはその設備を用いて活動するサークルです。触れずに卒業するよりは、ちょっとでも覗いてみてはいかがでしょうか？

一同お待ちしております。



文芸部

活動内容:創作活動・文芸部オリジナル本作成など

メディア情報学部 3年 森島 阿惟
東京都立秋留台高校出身

文芸部は漫画・イラスト、小説のオリジナル作品を本にしてコミティアや駿輝祭などで販売しています。オンライン新入生説明会は初めての試みで説明不足な部分や説明過多な部分もあったのでこの機会を次に活かせたらと思いました。

漫画・イラストを描くのが好き、物語など書くのが好き、また気になっているという人はどうぞ文芸部をよろしくお願いします。



スターチス

活動内容:ボランティア活動

心理学部 3年 兼子 菜恵

スターチスは地域に根づいたボランティア活動を中心に行っているボランティアサークルです。今回のオンライン新入生説明会では、初めてチャレンジすることがたくさんありましたが、とてもいい経験になりました。視聴してくれた皆さん、ありがとうございます！

今は大変な時期ですが、興味のある方はぜひお気軽に代表までご連絡ください。待っています！



吹奏楽部

活動内容:楽器演奏

経済経営学部 3年 中村 梓帆
埼玉県立所沢商業高校出身

私たち吹奏楽部は大学会館5階の4505、4506教室や3階で、火・水(16:45~19:30)と土(10:30~16:30)の週3日間活動しています。先日のオンライン新入生説明会で視聴くださった方々、ありがとうございました。私たちも一日でも早く一緒に演奏できる日を楽しみにしています!TwitterやInstagramを週3日ほど投稿しているのでぜひ覗いてみてください!!



びーけん!

活動内容:バンド・ライブ活動

心理学部 3年 草牧 知樹
茨城県立土浦第一高校出身

私たち「びーけん!」はみんなで楽器演奏やライブ活動を楽しむ軽音楽サークルです。今年はオンライン上での説明会ということで、最初はお互いに緊張していたものの、アットホームな雰囲気を感じていただけたのか、途中からは楽しくお話することができました。説明会を視聴できなかった方も、興味があればぜひご連絡くださいね!



サークルは学部や学年を超えて、同じ趣味、目的をもった仲間との出会いの場でもあり、大学生活をより有意義なものにしていくはず。楽しいキャンパスライフにするため、皆さんもサークルに入ってみてはいかがでしょうか。本学には、紙面では紹介しきれなかったサークル団体がたくさんあります。詳しくは、右記のQRコードより本学ホームページをご覧ください。サークル情報誌CROSS(デジタルパンフレット)も掲出しています。※新型コロナウイルス感染症の感染状況に伴い、当面の間、サークル活動全般については禁止しております。自粛の期間等、内容を緩和する場合は、別途お知らせします。



OB人事が絶対に伝えたい! /

駿大生の「良いところ」「悪いところ」

本学の卒業生で、本学で就職行事の講師を務めていただいている、人事コンサルタントとして活躍中の横小路直記氏に、就職活動における駿大生の「良いところ」「悪いところ」を人事目線で伺ってみました。

駿大生の良いところ

01 教えたことを素直に実践する

セミナーや面談などで「ここだけは!」という大事なポイントを絞って伝えるケースが多々ありますが、メモもしっかりと取り、言ったことをそのまま実践してくれるので、成長が目に見えて分かる人が多いです。

02 やればできる人が多い

駿大生は他大学に比べても、考える力を持っている人が多いです。やり始めるとキッチリ進める人ばかりで、やればできる人が多い。なのにやらない人も多いです(笑)。勿体無いですよ〜、是非積極的に動いて欲しいです。

03 インプットが上手い

根の部分で真面目な人が多いので、記憶をしたり、腹落ちさせるのが得意な印象があります。できない部分は何回も反復して練習しますし、習ったことを確実に自分のモノにする力には目を見張るものがあります。



ヨココウジ ナオキ
横小路 直記氏

2011年 駿河台大学 法学部卒業 株式会社ツイング 創業者

< 略 歴 >

就職後、人事採用担当から人事責任者として従事し、1次面接から最終面接までを経験し、延べ2,000人以上の面接官と全社員の教育を担当。その後、2015年に元銀行員のメンバーとツイングを設立し、現在まで人事コンサルタントとして従事。5年間で延べ1,000人、5,000時間以上の就活相談と、支援学生の内定獲得率100%を継続中。また、首都圏30大学でキャリア講師として、延べ100本以上の講演を実施、平均満足度97%。

駿大生の悪いところ

01 ビジネスに興味がない人が多い

これは本当に毎年思うのですが、もっとビジネスを勉強しましょう!興味を持ちづらい気持ちはわかりますが、業界・企業研究をする際にも不利に働いてしまいます。まずは経済がどう回り、どんな仕事があるのかを見ていきましょう。

02 就活のスタートが遅い

「やればできる」の対義になります。就活のスタートが遅い人が多いですね。他大学との交流が少ないのもあるかもしれませんが、もっと早くスタートしてほしいです。同じ大学内のペースに安心せずに、アンテナを高く張っておきましょう。

03 アウトプットを避ける

自信が持てなかったり、否定されることが嫌なのか、アウトプットを好まない人が多いです。面接の回数を増やすとか誰かに模擬で聞いてもらうとか、とにかく自分の言葉で発信し続けることを心掛けましょう。

4年生の皆さん

「内定(合格)報告」「進路決定届」は提出しましたか？

企業・団体から内定(合格)を得た場合は、その都度「内定(合格)報告」を、卒業後の最終的な進路(進学、資格試験勉強継続、家事手伝いなども含む)が決定した場合は「進路決定届」をキャリアセンターに提出することとなっています。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点から、以下のGoogleフォームで提出してください。なお、既に書類にて提出している学生は提出不要です。

内定(合格)報告

<https://forms.gle/tCkCe6SZCfnGrq9j8>



進路決定届

<https://forms.gle/vggzi8QrGv9tWVc6A>



公務員試験受験状況報告

<https://forms.gle/EX1sPX1EwbAUCc78A>

公務員試験受験者は、合格・不合格の結果に関わらず、受験したすべての試験状況を必ず回答してください。



就職活動継続中の皆さんは、コロナ禍の影響で不安なことが多いと思いますが、一人で抱え込まず遠慮なく担当のキャリアアドバイザーに相談してください。キャリアセンターは今後も皆さんの就職活動を全力で支援していきます。

駿河台大学 キャリアセンター

TEL : 042-972-1131

E-mail : syusyoku@surugadai.ac.jp

メディアセンターより from the Media Center

メディアセンターの利用について

メディアセンターは、感染予防策(接触・飛沫感染防止策)を徹底した上で開館しています。

1・2階のPCワークエリアには備え付けノートPCを140台準備していますが、3階の図書エリアにも持参ノートPCの利用が可能な席を88席用意しています。より衛生的で、使い慣れた自分自身のノートPCを持参してのご利用をおすすめします。

また、メディアセンターの公式Twitterでは、1日に2回、メディアセンターの混雑状況をお知らせしています。感染予防策を守りながら、メディアセンターを皆さんの学修にご活用ください。

メディアセンター
公式Twitter



1階PCワークエリア

PC利用前にアルコール綿で拭いてからご利用ください。



3階図書エリア

閲覧席利用前に拭き取り清掃してからご利用ください。



「感染症対策コーナー」

コロナウイルスに向き合うための図書も展示しています。

がいこくじんりゅうがくせいたいしょうしょうがくきん

外国人留学生対象奨学金について

本学には、年間をととして、外国人留学生を対象とした奨学金の募集が来ています【表1】。奨学金についてのお知らせは、募集のあるたびに、ポタロウやグローバル教育センターの掲示板でお知らせします。応募条件や申込方法、必要書類を確認してください。また、毎年4月に行う留学生対象「奨学金ガイドス」でも説明します。

＜どうすれば奨学金をもらえるの？＞

すべての応募者が奨学金をもらえるわけではありません。希望者が大勢いる場合は選考があり、合格した者がもらえます。奨学金によって、大学が推薦するものと、個人で応募するものがあります。大学が推薦する奨学金は、グローバル教育センター委員会です。推薦の基準は、学業成績と授業出席率が中心となります。日ごろからしっかりと授業を受け、学習に真面目に取り組むことで、奨学金をもらうチャンスが生まれてきます。

【表1】外部団体奨学金の一例(2020年度の学部生の例)

奨学金名称	給付額(予定)	学内募集締切
学習奨励費(文部科学省)	月額 48,000円	5月頃
橋本泰彦アジア・アフリカ留学生奨学金	月額 50,000円	4月下旬頃
JEES日本語教育普及奨学金(日能)	月額 50,000円	4月下旬頃
朝鮮奨学会	月額 25,000円	4月下旬頃
長坂国際奨学財団	月額 50,000円	5月上旬頃
佐藤陽国際奨学財団	月額 150,000円	秋募集7月頃、春募集12月頃
ロータリー米山記念奨学会	月額 100,000円	9月下旬頃
平和中島財団奨学金	月額 100,000円	10月上旬頃

オンライン授業で語学力アップ!

～秋学期もオンラインで外国語授業を受ける学生の皆さんへ～

秋学期もオンライン授業が継続される外国語授業。首尾よく単位を修得し、かつ、語学力もアップさせるためには何をしたらよいのか、グローバル教育センターの中川洋子副センター長に話を聞きました。

1. 授業→課題→授業のサイクルを確立させよう!

一日々のスケジュール管理が大事です。

時間割や課題の提出期限などを必ず確認しておきましょう。秋学期が始まって、規則正しい生活に戻れなかったり、季節の変わり目で疲れが出たりしていませんか? ある程度自分の自由が利くオンライン授業だからこそ、上手な自己管理をマスターしましょう。

課題を忘れずに!

課題を必ず提出しましょう。オンライン授業では、課題提出が皆さんとのコミュニケーション手段の一つです。提出しなければ、教員は皆さんの成績を評価することができません。授業の説明を聞いたり配付資料を読んだりして内容理解に努めたら、必ず課題に取り組みましょう。わからないことは、担当の先生に遠慮なくメールで質問してください。

2. 語学力を伸ばすコツ!

語学はまず発音です。

単語や例文、文章が出てきたら、声に出して発音・音読してみましょう。口と耳で外国語の音やリズムに慣れることが、外国語習得の近道です。暗記してまうぐらひ繰り返し音読すれば、語学力アップと単位修得は間違いなしです。

最後に皆さんに質問です。外国語を身に着けるとどんなメリットがあるでしょうか?

外国語学習を通じて、その言語が用いられている国や地域の文化を知り、自分の言語や文化を客観視して自分の視野を広めることができます。その国や地域の映画や歌を楽しんだり、将来海外旅行で使ってみることも楽しみの一つですね。外国語が使えることで仕事の幅が広がり、外国人と働くことで思わぬ発見をすることがあるかもしれません。まずは、日々の授業に取り組む、検定試験にも挑戦してみる、スピーチコンテストに参加する、学んだ言語をバイト先で使う、留学するなど、できることから始めてみませんか。



中川副センター長

English Chat Roomオンライン、開催中!

10月5日(月)より、English Chat Roomを開催中です。毎週月曜日から木曜日の昼休みに、オンライン会議システムZoom上で、本学の英語教員と学生が英会話を繰り返し広げています。

「英語」「留学」「海外」など、同じ関心を持つ友達を見つけるチャンス! 参加をお待ちしています!

※Zoomの参加情報は、ポタロウ(9月29日(火)掲出の『English Chat Roomオンライン』を10月5日から開始します!)で確認してください。





試合などの最新情報は
各団体のSNSでチェック!

スポーツ強化指定団体 主将インタビュー

秋シーズンに向けての
抱負などを各団体の主将に聞きました。
前号に続きお届けします。
(取材時期：7月上旬)

ハンドボール部 主将

現代文化学部 4年
ヒラバヤシ ヒデト
平林 秀斗
長野県長野南高校出身



私たちハンドボール部は、2部全勝優勝、1部昇格、インカレ出場を目標に練習を行ってきました。新型コロナウイルスの影響で練習が自粛になり、春季リーグ戦、入れ替え戦もなくなってしまいモチベーションが下がりました。自粛期間中は各自でのトレーニング期間が3か月続きました。ポールのトレーニングが出来ない為、モチベーションを保つ事はとても難しかったですが、最上級生を含めZoomを使って、コミュニケーションを取り合いました。屋内スポーツのハンドボールですが、この状況下でしかできないこともあり、多目的グラウンドを使用して自主練習を行いました。これもひとつの経験となりました。秋季リーグ戦の目標は全勝優勝です。4年生にとっては最後の公式戦になります。今までやってきたこと、ハンドボールができるということに感謝し、全力でプレーしていきます。応援よろしくお願いします。

ハンドボール部 女子主将

経済経営学部 2年
ヒガ キヨカ
比嘉 清香
沖縄県立浦添高校出身



私たちハンドボール部は入替戦、東日本インカレに出場することを目標に練習に励んできました。しかし、新型コロナウイルスの影響でこの目標を達成することはできなくなってしまいました。そのため、チームのモチベーションが下がってしまいました。しかし、秋季リーグの開催が決定したと連絡があり、今は2部Aの上位を目指してチーム一丸となって練習を行なっています。自粛期間中は、部員全員での活動が厳しいため、SNSでトレーニングの内容や怪我をしている部員のリハビリの様子などを確認しながら、全員のモチベーションが下がらないように気をつけていました。また、自粛が明けた時のために自宅でできる自主トレーニングのメニューを考えたり、スムーズに活動ができるようにガイドラインを作成したりしました。

カヌー部(スラローム) 主将

現代文化学部 4年
ウツノミヤ シオリ
宇都宮 栞
愛媛県立野村高校出身



今年度の目標は、このような状況で試合がほとんどなくなってしまいましたが、いつ試合になっても戦える準備をしておくように体づくりと基礎的な動作を固めていくことです。来年を見据えたトレーニング、常に試合を意識した練習にできるようにチームで取り組みます。自粛期間は個人での基礎的な練習にあて基礎を固めることに重点を置き取り組みました。チーム全員でオンラインミーティングを行い、日々の練習や日常の報告、目標の再確認をしながらモチベーションを保てるようにしてきました。

今年度、初戦でもあり最終戦でもある大会でこの一年分の成果を出し切り、代表入り目指してチーム全員で戦います。

サッカー部 主将

現代文化学部 3年
アンザイ ダイキ
安在 大輝
浦和学院高校出身



サッカー部は、埼玉県1部リーグで3位以内を目指しています。そのため普段は週6回練習と試合を重ねてきましたが、新型コロナウイルスが流行し活動できなくなりました。しかし、私たちは3位以内というチーム目標を忘れることなく自粛期間中を利用して週2回は筋トレをし、週3回は各自で走り、小グループに報告しながらチーム全体で目標を失わずにトレーニングに励んできました。埼玉県1部リーグを戦うのは私自身初めてですが、チームの特徴である結束力があるから不安はありません。3位以内に入れるように頑張りますので、応援のほどよろしくお願いします。

ラグビー部 主将

現代文化学部 4年
タカハシ リョウスケ
高橋 涼介
東京都立小平西高校出身



私たちラグビー部の今年度の目標は2部昇格です。
3年連続で入れ替え戦で負けてしまっているので今度こそは必ず2部昇格します。
今年度は新型コロナウイルスが流行、思うようにチーム練習ができていません。その中でスタッフ陣とリーダー陣で話し合いました。そこでチームとして動くために時間やメニューなどを統一し、ビデオ通話などを使い、個人練習ではありますがチームとして活動できる体制を作りました。そのため、昨年よりもチームとしての力がつきました。チーム全員で2部昇格を目指します。応援よろしくお願いします。

剣道部 副主将

法学部 3年
コガネイ タケル
小金井 健尊
樹徳高校出身



私たちは現在4年生3人、3年生3人、2年生4人、1年生9人の19人の部員で活動しています。波多野名誉師範、大沢監督のご指導の下、正しい剣道を学び、日々精進して全日本学生剣道選手権出場を目標に、月曜日から金曜日に稽古を行っています。自粛期間中は、各々が自分に足りない要素を理解し、それに見合ったトレーニングを行い、一歩先の剣道を目指しています。活動内容としては、基本を徹底的に行い、それを稽古で試し、試合で使えるものに上げていきます。また剣道だけでなく、社会に出てからも使える礼儀作法や気配りなども日々の活動の中で身につけています。

2020年度 プロフェッサー・オブ・ザ・イヤー賞及び ティーチャー・アワード受賞者のご紹介

駿河台大学では、教育・研究・社会貢献活動等において顕著な業績を挙げた本学の学部・センター所属教員に対し、2020年度からは、「プロフェッサー・オブ・ザ・イヤー」及び「ティーチャー・アワード」の2部門に分けて実施することと致しました。

今年度は、3名の専任教員が、本学への多大な貢献が評価され、受賞となりました。



左より、大森学長、小侯教授、J. Matthews講師、太田助教

プロフェッサー・オブ・ザ・イヤー賞受賞者

所属	氏名(役職)	専門分野
心理学部	オマタ ケンジ 小侯 謙二(教授)	犯罪心理学

ティーチャー・アワード受賞者

所属	氏名(役職)	専門分野
スポーツ科学部	ジョエル マシューズ Joel Matthews(講師)	日本研究 (ジャパン・スタディーズ)
情報処理教育センター	オオタ コウスケ 太田 康友(助教)	情報基礎教育、 初年次教育、教育工学

プロフェッサー・オブ・ザ・イヤー賞受賞者



小侯 謙二(心理学部 教授)

受賞にあたり、私が思うことは、学部執行部をはじめとする学部教員の皆様のご協力と支え、とくに歴任教務委員長に対する感謝以外の何物でもありません。「教務」畑の仕事に疎く、どちらかといえばいい加減な性格の私が曲がりなりにも学部長・研究科長の任務をこなせたのは、そうした心理学部の温かい雰囲気があるのとおもいます。

今後も、受賞に恥じないよう、自己研鑽に努めたいと思います。本当にありがとうございました。

ティーチャー・アワード受賞者



J. Matthews(スポーツ科学部 講師)

駿河台大学に着任して5年経ちましたが、新規に開拓した海外インターンシップ付き短期留学、学内外の国際交流、母国オーストラリア多文化主義に関する講演などが評価されたことは、とても嬉しく思っております。今後も頑張っていきたいと思っております。



太田 康友(情報処理教育センター 助教)

ティーチャー・アワードの受賞、本当に嬉しいです。情報処理教育センターと情報システム課で丸となって取り組んできたことが評価されたのだと思います。愛情教育の理念に基づく手厚い学習支援、アクティブ・ラーニングの実践、Society5.0時代を見据えた情報教育の展開等、今後も頑張っていきたいと思っております。

【お問い合わせ先】 駿河台大学 学務企画課 TEL:042-972-1141 E-mail:gakumu@surugadai.ac.jp

健康
相談室

からだ
こころの救急箱
vol.34



カウンセラーのリレーコラム 変化にプラスの意味を見出す

春学期のオンライン授業は、いかがでしたか？従来の対面授業では、教員から教わる知識の割合が圧倒的に多かったと思いますが、オンライン授業では教わった知識を土台にしながら、自身で調べ、考察し、考えを纏めて文章に表現するという、主体的・能動的に取り組まざるを得ないことが多かったのではないのでしょうか。

オンライン授業が開始された当初は、課題提出が大変で、不安や戸惑いを抱くこともあったと思います。ですが、春学期を終えた自分は、今どう思っているのでしょうか？課題提出を迫られると、能動的に取り組まないと課題を提出することができません。その為、対面授業を受けている時より真剣度が高まっていたのではないのでしょうか？自ら調べ、考え、判断すること、それを相手に理解してもらいやすいように表現すること、これらは社会人になった時に必要とされる能力です。それを毎回の授業に取り組むを通して、身に付けていたのではないのでしょうか。

秋学期からは、オンライン授業だけでなく、対面授業も並行して実施されています。対面授業では、オンライン授業では学びにくい内容を直に学べ、学生同士の意見交換を通して、お互いに刺激し合い、高め合う機会が得られます。どの授業形態にも得るものがあります。

今回のコロナ禍で、今まで当たり前であった日常が変化を余儀なくされていますが、変化した状況の中にも新たな発見や得るものがあります。ですが、余りの変化に戸惑い、どうしたら良いか分からなくなることもあると思います。そういう時には、健康相談室に連絡してください。一緒に出口を探しましょう。

健康相談室 カウンセラー 吉田 紫